

経営と健康



日本史を彩った女性たち 第三回

『日の本は女ならでは夜も明けぬ国』

講談師 一龍齋貞花



天照大神が天の岩戸に隠れた時、天鈿女命あめのつひめの舞によって岩戸が開かれ、太陽を取り戻したという神話から、女性がいないれば何事も思うに任せず、夜も日も明けないというたとえ。

「日の本は天の岩戸の昔から、女ならでは夜も明けぬ国」と。皆さんのご家庭いかがですか。亭主と威張っていても家へ帰れば奥様に頭が上らない方はいらっしゃるのでは。我が家も同じです。

“かかあ天下”といわれる語源、うちのかかは天下一が崩れて恐妻のたとえに使われるが、女性の歴史をたどってみて、と思います。

天照大神と卑弥呼

日本歴史上女性のトップといえは天

照大神。弟素戔嗚尊すさのおのみことの乱暴ぶりに対立

し岩戸に隠れたとされ、岩戸から出て後、神武天皇が熊野で悪神のため毒に倒れた時、八咫鳥やたがらすに大和へ入る山中を導かせたと伝えられる。この八咫鳥がサッカーJリーグのエンブレムに使用され三本足の鳥と話題になったが、当初サッカー関係者が八咫鳥本社の奈良県宇陀神にお参りしていないといわれたが、今やJリーグの守り神にも。

天皇家の祖神である天照大神が、神話の上で最高の地位にあり伊勢神宮に祀られるまでには、いくたの変遷があったようである。

この伊勢神宮は、女性天皇である持統天皇が、夫天武天皇の遺志をついで即位した年に宇治郷に内宮、2年後外宮が完成。これが現在の伊勢神宮。い

ろいろ調べてみると、天皇家の祖神を祀りながら明治になるまで、天皇は伊勢神宮に参拝しなかったという記事を見つけた。なぜ参拝されなかったのでしょうか。不審と書かれているだけです。現在は新年に総理大臣も必ず参拝しています。

戦後日本の古代史で最も有名になった卑弥呼。卑弥呼とは何者だという話題が学者の間で論争を呼び、想像をふくらませることが古代史の面白さだという人も。

卑弥呼は九州にいた女性酋長で、邪馬台国は九州福岡県の山門郡や大分県の宇佐だとされる意見。

いや邪馬台国は畿内の大和で、垂仁天皇の皇女倭姫命だという説、そ

うではない。崇神天皇の姨おばである倭迹迹日百襲姫命やまとひももそひめのみことと主張する人も、イヤ判りません。

女性天皇は、10代8人

日本の女性天皇は、推古、皇極、斉明、持統、元明げんめい、元正、孝謙、称徳、明正、後桜町、この中で皇極、斉明と孝謙、称徳は同一人物で間をおいて名前を変え、2度女帝に就任されている。

推古天皇は確実な女帝の最初。夫敏達天皇崩御後、用明、崇峻天皇となつたが、崇峻天皇が蘇我馬子に暗殺された要請によって即位、遣唐使派遣、中国との国交推進、百濟人渡来し朝鮮文化の導入、憲法17条制定など手腕を発揮

し政治の刷新を行った。

皇極天皇は、天智、天武天皇の母。2期目の斉明時代に百濟救援のためと朝鮮出兵をしたが、白村江で大敗という歴史的決断も。皇極帝として4年、斉明帝として6年と、2度女帝を務めた。

持統天皇は、女性としての治政は日本女帝史上に重要な位置を占め、太上天皇の称はこの女性より確実となるとされ、政治をきちんと行われたことがわかる。皇后として夫天武天皇を補佐し、その功績大と「日本書紀」に記され天武天皇が亡くなるや称制まつりごとをきこしめす天皇として政務を行い、その後皇太子の兄弟争い、草壁皇太子の将来に期待するも病死により正式に帝に即位、伊勢神宮、藤原宮遷都。文武天皇に譲位し太上天皇として政治を行った。

歌の道に優れ万葉集に6首あり、
 春過ぎて夏来るらし白たへの衣乾したり天の香具山^{あめ} は百人一首、新古今集でおなじみ。

元明天皇は、後継者（後の聖武天皇）が7歳と若年であったため即位、和同開珎鑄造、平城京遷都。「風土記」の編纂を命じ、「国史」を撰集。即位中に「古事記」が完成。即位から9年後心身の衰えを理由に、娘元正に譲位。後継者15歳と若年のため元明、元正と母娘2代にわたって中継ぎ的役割でしたが、元正帝時代に「日本書紀」完成。良田^{りょうでん}百万町歩開墾計画など、聖武天皇に譲位後も太上天皇となり政治的にも影響力を持ったという。

孝謙天皇は、聖武天皇の皇子が亡くなり女性初の皇太子となり、その後即位。女性の皇太子も、皇太子から即位した女性天皇は歴史上ただ一人。上皇となるや後継者の争いがあり、再度即位して称徳天皇となった。

明正天皇は、徳川幕府と朝廷との軋轢^{あつれき}から父後水尾天皇が退位し、男系男子なく皇女である明正天皇が即位したが、後水尾天皇は、徳川二代將軍秀忠の娘を皇后にしながら徳川幕府とうまくいかず退位したものの、明正、後光明、後西、霊元の4代の天皇の51年間院政を行った実力者。学問・芸術に

造詣が深かった。明正天皇の母親として和子は、後光明、後西、霊元天皇の養母をつとめ、晩年は東福門院として後水尾帝とともに仏教を尊び、信仰と趣味の生活を送り、仏教の歴史の中に名を残した。父後水尾天皇が院政をしき実権を握り、明正天皇は目立たなかったが、900年間絶えていた女帝で、即位7年後11歳になる異母弟の後光明天皇に譲位した。

後桜町天皇は、桃園天皇が崩御した時皇嗣と定められていた親王が、5歳と若年であったため、桜町天皇の皇女が中継ぎ的に後桜町天皇となつて即位、7年後後継者が13歳となり後桃園天皇に譲位。和歌を好み千数百首を数える。歴史上最後の女帝。

こうして見てくると、後継者が一人前になるまでの中継ぎ役が多いが、どうしてどうして政治の刷新を行った推古天皇のような実力者も。治政中朝鮮出兵という女帝も、勿論摂政の力もあつたろうが政務を司つた実力者も少なくない。
 文化10年（1813）以来日本に女

性天皇はいない。今女性天皇が云々されているが、賛成派と断固反対者も。学者の中でも意見はまちまち。

イギリスのエリザベス女王のように、70年の長きにわたってイギリスのみならず英連邦の象徴として、年間200以上の公務をはじめ各種団体の会長や総裁として精力的な活動をされました。人生のすべて国民のためにと活動されたエリザベス女王。日本に女帝はもう誕生しないのだろうか。

卑弥呼を演れという方が何人もあつたが、研究している歴史家でさえいろいろ説を唱えておられるだけに講釈師の手におえるものでないと講談化しておりません。この原稿を書き始めたものの関連書物を読みあさりました。拙稿お許し下さい。古代史では柿本人麻呂を講談化しています。
 なにはともあれ天照大神も、卑弥呼も女性であったことは確かです。

（参考文献・歴代天皇百二十四代、人名辞典、ウェブ他参照）
 大河ドラマにちなんで、歴史を彩つた女性を紹介して参ります。おつきあい下さい。